

# 平成28年度 事業報告

## 《概要》

平成28年度の事業計画に基づき、高齢者・障害者・児童等の福祉推進事業、広報啓発活動等の諸事業を実施し、共同募金・歳末たすけあい募金の配分金や善意銀行等の資源を活用しながら、区民ひとりひとりが住み慣れた地域社会で安心して暮らせるよう、様々な福祉活動の推進を図った。

高齢者福祉事業では、65歳以上のひとりぐらし高齢者及び75歳以上の高齢者世帯を対象にした高齢者見守り調査を行い、高齢者への地域見守り活動の充実を図るとともに、あんしんすこやかセンターと連携し、地域での介護予防・仲間作り活動を支援した。また、介護保険制度の改正に伴う総合事業への移行など、高齢者福祉を取り巻く状況が大きく変化するなかで、第1層の協議体を開催し、共に支え合い・助け合う地域づくりに向けて現状の活動把握や課題の検討を進めた。

子育て支援事業では、子育てサークルへ専門講師等を派遣し活動支援するとともに、児童館や学童保育コーナーにイベント講師を派遣し、豊かな生活体験の場を提供した。また、児童館を中心に小地域ネットワークづくりを進め、地域と連携した子ども向け防災プログラムや出前児童館等を実施し、児童館が地域の子育て支援の拠点としての役割を果たすように努めた。また、孫を持つ予定の方や既に孫育てをしている方を対象に、臨床心理士による「孫育て講座」を開催した。

ボランティアセンターでは、初めてボランティアを始める方へ向けての講座の開催や、主に小学校の特別支援学級でこどものサポートをするボランティアの養成、「みんなで学ぼう初めての手話講座」等を開催し、福祉啓発やボランティア育成に努めるとともに、登録ボランティアとの情報交換会を定期的に開催し、活動の支援を行った。

また、平成27年3月に発足した「垂水区社会福祉法人連絡協議会」(ほっとかへんネットたるみ)の活動に参画し支援を行うとともに、社会福祉法人の地域貢献活動と区民の抱える地域課題をつなぐことにより、地域課題解決に向けて取り組んだ。

さらに、社会福祉法の改正を受け、経営組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上、財務規律の強化等を進めるため、定款変更や諸規程の整備、体制の強化を図った。

## 1 理事会・評議員会等の開催

- ① 第1回理事会・評議員会（平成28年5月30日(月)開催）  
（議事）理事及び監事の選任、理事長・副理事長の選任、評議員の選任、顧問の委嘱、平成27年度事業報告、平成27年度決算報告
- ② 第2回理事会・評議員会（平成28年9月7日(水)開催）  
（議事）歳末たすけあい運動の方針、歳末たすけあい募金の配分
- ③ 第3回理事会・評議員会（平成28年12月21日(水)開催）  
（議事）定款の変更、評議員選任・解任委員会運営細則の制定、評議員選任・解任委員の選任、評議員の選任に関する規程の一部改正
- ④ 第4回理事会・評議員会（平成29年3月28日(火)開催）  
（議事）専決規程の一部改正、経理規程の一部改正、文書公開規程の制定、評議員選任候補者の推薦並びに評議員選任・解任委員会の招集、平成28年度補正予算(案)、平成29年度事業計画(案)、平成29年度予算(案)
- ⑤ 評議員選任・解任委員会（平成29年3月28日(火)開催）  
（議事）評議員の選任

## 2 広報・福祉啓発活動の実施

1) 広報紙「区社協だより たるみ」の発行（年1回/109,500部）

【決算額：984千円 財源：市社協補助金 507千円、共募 477千円】

本会の活動を紹介し、福祉活動への参加を促進するため、広報紙を発行し、区内全世帯に配付した。

第42号（平成28年10月1日発行）

（内容）共同募金、歳末たすけあい募金ありがとうメッセージ、孫育て講座、児童館紹介、地域福祉ネットワークカード作り、居場所づくり、ふれあい電話、熊本地震支援報告、心配ごと相談所、成年後見制度事前相談室、たるたるハート、ボランティア講座、善意銀行、垂水区地域自立支援協議会作成ヘルプカード、歩行杖交付、車イス貸出、チャリティーコンサート、明日に架ける「たるみ応援ハートブリッジ助成」事業報告

2) ホームページの運営 (<http://www.tarumi-csw.or.jp>)

【決算額：349千円 財源：市社協補助金】

ホームページで本会の事業紹介、講座・イベント・ボランティア募集等の情報提供や公式ツイッター、職員ブログ「かんらかんら」の運営を行った。

3) 第21回たるみ生き生き保健福祉フェア 【決算額：48千円 財源：共募】

高齢者・障害者・児童等の保健・福祉の現状を紹介するとともに、地域でお互いに助け合う、保健・福祉活動への参加のきっかけとしてフェアを開催した。

（日 時）平成28年10月12日(水)～16日(日)

（場 所）垂水区役所1階・2階

（共 催）垂水区役所健康福祉課

（内 容）テーマ「あい・まち・ひと」

区 分	内 容
特別イベント	「元気アップ マリン貯筋」（室内でできる筋力アップ、ウォーキングについての講話と実技）、めざせ8020！！たるみいい歯まつり、幼児教育についての講演会、みんなで一緒に楽しむ音楽会
展示・活動紹介コーナー	区内の児童館・福祉施設・団体などの活動紹介と作品・製品の展示、フードドライブ
体験コーナー	はり・マッサージ施術体験、突然死を防ぐ！AEDの紹介と実演、医療機器体験、肺年齢を測ってみませんか？～知っていますか？COPD～、こども体験コーナー
ふれあいコーナー	高齢者・障害者・児童等によるふれあいミニコンサート、親子のふれあいランド、ふれあい喫茶・バザーの実施（障害福祉サービス事業所出店）
相談コーナー	お薬と健康相談

4) たるみっこまつり 【決算額：1,321千円 財源：善銀471千円、市受託金850千円】

垂水区役所と協力し、まつりの運営に参加するとともに、模擬店やバザーを出店する区内の福祉関係団体や障害福祉サービス事業所等の参加を支援した。

（日 時）平成28年5月14日(土) 10:00～18:00

（場 所）マリンピア神戸

5) ポスタープリンターの利用貸出

【決算額：159千円 財源：善銀108千円、市社協補助金51千円（売上額：74千円）】

地域での各種事業・行事の横断幕やポスターなどを、イメージどおりに手軽にかつ安価に作成してもらい、地域福祉活動推進の一助とすることを目的として、平成21年度よりポスタープリンターを設置して利用貸出を行った。（利用貸出数）26回

## 6) 福祉教育の推進

【決算額：83 千円 財源：共募】

高齢者疑似体験用具・アイマスク・車いすなどを学校等に貸し出し、福祉教育の推進を図った。  
(平成 28 年度貸出実績) 小学校 23 件、中学校 1 件、施設等 10 件 合計：34 件

	高齢者疑似 体験用具	車いす	アイマスク	白杖	点字板
保管数	8	10	50	10	40

## 3 高齢者福祉の推進

### 1) 地域支え合い活動の推進

【決算額：1,347 千円 財源：市受託金 230 千円、市社協補助金 1,117 千円】

民生委員児童委員や友愛訪問ボランティア、あんしんすこやかセンターの地域支え合い推進員等と連携・協働しながら、地域住民による見守りや支え合い活動を進めるためのコミュニティづくりやネットワークづくりを支援した。

### 2) 生活支援体制整備事業（協議体の運営）

【決算額：190 千円 財源：市受託金】

本会生活支援コーディネーターを中心に、高齢者の仲間づくりや健康づくり、社会参加の機会の拡大等のため、居場所づくりを進めた。

また、生活支援・介護予防サービスの充実に向け、関係機関が一堂に会して協議する「協議体」を開催し、担い手の養成や新たな生活支援サービスの開発に取り組んだ。

#### 第 1 回協議体

(日 時) 平成 28 年 10 月 11 日 (火) 13:30~15:30

(内 容) 活動事例紹介 (3 団体)、ワークショップ

#### 第 2 回協議体

(日 時) 平成 29 年 3 月 6 日 (月) 14:00~16:00

(内 容) 活動事例紹介 (3 団体)、意見交換会

### 3) 見守り推進員（高齢世帯生活援助員）派遣事業

【決算額：22,070 千円 財源：市受託金】

ひとりぐらし高齢者が多い災害復興公営住宅等に設置したあんしんすこやかルームに、見守り推進員(高齢世帯生活援助員)を配置し、高齢者の身近な見守り拠点として活動した。

【区内あんしんすこやかルーム／5か所】

「あんしんすこやかルーム あじさい」 (市営東多間台住宅)

「あんしんすこやかルーム きたまいこ」 (市営北舞子第四住宅)

「あんしんすこやかルーム 高丸」 (県営高丸住宅)

「あんしんすこやかルーム にこにこ」 (市営旭が丘第二住宅)

「あんしんすこやかルーム あすなろ」 (県営東垂水住宅)

### 4) コミュニティサポートグループ育成支援事業

【決算額：1,625 千円 財源：市社協補助金】

見守りや支え合い活動が必要な地域において、住民によるコミュニティ活動の立ち上げ支援のため、あんしんすこやかセンターの協力のもと、コミュニティサポートグループ育成支援事業助成を行った。平成 28 年度は、ふれあい喫茶や健康体操等、37 事業を支援した。

### 5) ひとりぐらし高齢者友愛訪問ボランティア活動への支援

【決算額 7,388 千円 財源：市補助金 4,939 千円、善銀 2,449 千円】

ひとりぐらし高齢者等へ訪問や電話による見守り活動等を行っているグループに対し、運営費の助成を行った。

(平成 28 年度活動実績)

	グループ数	対象高齢者数	ボランティア数	活動回数 (安否確認)
区計	257	3,187	1,247	355,410

6) ひとりぐらし高齢者ふれあい給食会活動への支援

【決算額 8,391 千円 財源：市補助金 7,631 千円、共募 760 千円】

ひとりぐらし高齢者等の閉じこもり防止やふれあい交流を目的に給食会活動を行っているグループに対し、運営費の助成を行った。

(平成 28 年度活動実績)

グループ数	延べ参加高齢者数	延べ参加ボランティア数	実施回数
38	16,772	4,925	451

7) ふれあい給食活動グループへのバス旅行助成

【決算額 180 千円 財源：善銀】

善意銀行助成要綱に基づき、バス旅行を行う給食会活動グループに対し、経費の助成を行った。(4 団体)。

8) 高齢者見守り調査の実施

【決算額 2,350 千円 財源：市受託金】

見守りが必要な高齢者の状況を把握するために、新たに 65 歳以上の単身世帯となった高齢者及び 75 歳以上の高齢者のみとなった世帯に対し、郵送による事前調査の後、民生委員が訪問して緊急連絡先や生活状況の把握を行った。

(平成 28 年度 郵送調査の対象世帯数)

新たに 65 歳以上の単身世帯 1,160 世帯  
75 歳以上の高齢者のみ世帯 873 世帯

9) たるみおたよりくらの実施

【決算額：41 千円 財源：共募】

ひとりぐらし高齢者・障害者等の希望者約 115 名に対し、ボランティア（平均 25 名）が絵手紙・切り絵など趣向をこらした手作りのカードを作成し、お便りを月 1 回送付した。

10) たるみふれあい電話の実施（テレフォンサポート事業）

【決算額：187 千円 財源：市社協補助金】

ひとりぐらし高齢者・虚弱者等 27 名の方に安否確認と孤立防止のため、ボランティア 10 名が交代で、週 1 回電話をかけて交流を図った。

11) 歩行杖の交付

【決算額：1,199 千円 財源：善銀】

善意銀行の金銭預託の払出しを受け、満 70 歳以上の高齢者に歩行杖を交付した。

(平成 28 年度交付実績) 計 1,331 本

12) 車いすの貸出し

地域福祉センター（25 ヶ所 32 台）及び本会事務局に車いすを配備し、区民に無料で貸出しを行った。

貸出件数（事務局での平成 28 年度貸出実績 計 296 件）

貸出期間（当日から最長 90 日間）

## 4 児童福祉の推進

- 1) 児童館の運営 【決算額：80,564千円 財源：市社協受託金他】  
 児童館4館（愛垂・東垂水・星陵台・小束山）及び5カ所の学童保育コーナーの管理運営を行った。

2) 区内児童館のネットワークの強化及び活動支援

【決算額：508千円 財源：市社協受託金他】

民間運営の児童館を含め、区内14児童館のネットワーク強化と活動支援、地域の子育て支援事業の推進に取り組んだ。また、児童館の合同行事を行った。

① 訪問・巡回

【決算額：84千円

財源：市社協受託金】

内 容	回 数
新任指導員実践指導	3
親子館実施状況調査	14
学童保育事業状況調査	26
児童館事業巡回	14
年度末に係わる事務についての巡回	7
個別支援	44
合計	108

② 指導員研修

【決算額：45千円

財源：市社協受託金】

日 程	内 容	参加数
6月17日(金)	コンプライアンスについて 行事・親子館 事業について	14
10月18日(火)	レクリエーション・遊びの実技研修	14
11月29日(火)	ファシリテーション・集団援助について	15

③ 放課後児童支援員研修

【決算額：50千円

財源：市社協受託金】

日 程	内 容	参加数
6月1日(水)	放課後児童健全育成事業運営指針・運営基準 について 安全対策（衛生管理・アレルギー等）	45
11月8日(火)	放課後児童健全育成事業運営指針・運営基準 について 放課後児童クラブの運営について	44

④ 区内児童館合同館長会

日 程	内 容	参加数
5月17日(水)	平成28年度児童館事業について・情報交換	14館
2月17日(金)	平成29年度合同行事について・情報交換	14館

⑤ 子どもの安全見守り活動事業の実施 【決算額：27 千円 財源：市社協受託金】

- (1) 子どもの時から防災に関心を持ち、いざという時に自分で身を守る方法を学ぶ。  
(防災ダック)
- (2) 乳幼児を持つ若い世帯の防災意識を高める。(避難袋の準備、防災食の試食)
- (3) 防災プログラムを通じて、地域の幅広い年齢層の交流を図る。

などを目的として、子どもの安全見守り活動事業を実施した。

「家族で来て見て参加して！きっと役立つ防災プログラム」

(日 時) 平成 29 年 1 月 21 日(土) 10:30~12:30

(場 所) 愛垂児童館

(参加人数) 32 名

⑥ 子ども・子育てサポート事業の実施 【決算額：73 千円 財源：市社協受託金】

親子遊びを中心に、あそび・交流を通して子どもと子育て家庭への支援のため、児童館の設置がない地域での「出前児童館」を実施した。

(実施期間・回数) 平成 28 年 5 月 9 日(月)～平成 29 年 3 月 13 日(月)(10 回)

(場 所) 名谷学童保育コーナー

(述べ参加人数) 84 名

⑦ 垂水区児童館・学童保育コーナーへのイベント派遣事業

【決算額：114 千円 財源：共募 114 千円】

垂水区ボランティアセンター等に登録している団体を児童館等に講師として派遣し、児童に対しての多彩な活動を支援した。

内 容	回	参加数
すとりべリーじゃむとあそぼう	2	100
楽しく 3B 体操	3	80
元気！わくわくキッズヨガ	4	91
皆さんこんにちはボンジュール	3	131
ギター・ウクレレ・タンバリンで楽しく歌おう！	4	324
昔話を聞きながら笑おう！	2	68
マジックを楽しもう	6	277
合 計	24	1,071

⑧ 垂水区児童館ファミリーコンサートの実施

【決算額：116 千円 財源：市社協地域福祉推進基金】

区内 14 児童館が合同で親子を対象にした行事を実施することで、親子交流を図るとともに、市社協児童館、民間児童館の連携強化に努めた。

(日 時) 平成 28 年 11 月 22 日(火) 14:30~15:30

(場 所) レバンテホール

(内 容) みつくすじゅーすによる乳幼児向けミュージカル「なが〜い名前のライオン〜いっしょにあそぼう〜」の上演

(参加人数) 256 名

平成 28 年度 児童館・コーナー利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
愛垂児童館	1,511	1,600	1,781	1,652	857	1,667	1,567	1,478	1,349	1,219	1,399	1,420	17,500
高丸コーナー	1,133	1,201	1,272	1,243	914	1,137	998	1,108	1,046	911	1,004	1,028	12,995
高丸のびのびひろば	177	449	544	393	190	467	441	411	363	250	334	221	4,240
東垂水児童館	1,228	1,618	1,895	1,718	1,183	1,499	1,671	1,530	1,389	1,301	1,483	1,351	17,866
福田コーナー	893	951	1,048	1,068	922	974	1,010	1,020	943	840	918	1,002	11,589
星陵台児童館	1,353	1,648	1,863	1,938	1,104	1,609	1,826	1,780	1,628	1,523	1,657	1,632	19,561
東舞子コーナー	916	873	967	937	788	849	825	828	811	752	776	882	10,204
小東山児童館	2,281	2,647	3,120	3,044	2,111	2,897	2,263	2,189	2,079	2,124	2,491	2,178	29,424
小東山コーナー	1014	964	1,038	999	810	945	804	899	818	712	820	872	10,695
多聞東コーナー	703	728	787	739	583	718	691	706	682	656	673	793	8,459
<b>合計</b>	<b>11,032</b>	<b>12,230</b>	<b>13,771</b>	<b>13,338</b>	<b>9,272</b>	<b>12,295</b>	<b>11,655</b>	<b>11,538</b>	<b>10,745</b>	<b>10,038</b>	<b>11,221</b>	<b>11,158</b>	<b>138,293</b>
合計(児童館)	6,373	7,513	8,659	8,352	5,255	7,672	7,327	6,977	6,445	6,167	7,030	6,581	84,351
合計(コーナー)	4,659	4,717	5,112	4,986	4,017	4,623	4,328	4,561	4,300	3,871	4,191	4,577	53,942
高丸のびのびひろば	177	449	544	393	190	467	441	411	363	250	334	221	4,240

平成 28 年度 児童館学童保育登録者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
愛垂児童館	67	66	63	61	61	58	57	55	55	53	51	52	699
高丸コーナー	78	79	78	75	75	73	68	69	69	68	65	63	860
東垂水	48	46	47	51	49	47	47	47	45	42	42	42	553
福田コーナー	64	64	64	69	70	64	64	64	64	62	62	61	772
星陵台	51	54	54	54	54	55	56	55	54	54	54	42	637
東舞子コーナー	67	66	64	67	67	66	65	64	64	64	64	64	782
小東山	65	68	68	67	66	64	59	56	54	53	53	52	725
小東山コーナー	52	52	51	50	51	49	49	42	42	42	42	42	564
多聞東コーナー	46	45	45	45	45	47	46	46	46	46	46	46	549
<b>合計</b>	<b>538</b>	<b>540</b>	<b>534</b>	<b>539</b>	<b>538</b>	<b>523</b>	<b>511</b>	<b>498</b>	<b>493</b>	<b>484</b>	<b>479</b>	<b>464</b>	<b>6,141</b>

3) 子育て支援事業の実施

① 子育てコミュニティ育成事業の推進 【決算額：1,200千円 財源：市社協補助金】

地域の子育てコミュニティ形成を目的に、日曜・祝日に児童館を開放するなどして、様々なイベントや事業を実施していただいた。

(実施回数) 延べ140回(13館の合計)

(内容例) セタ・ふれあい運動会・クリスマス・もちつき・卓球・工作・クッキング等

② 子育てコミュニティ連絡会の開催

(日 時) 平成 29 年 2 月 8 日(水) 10:00~11:30

(内 容) 平成 28 年度活動報告、情報交換

③ 地域の子育てサークルへの講師派遣事業の実施

【決算額：199 千円 財源：市社協地域福祉推進基金】

区内の子育てサークルの活動を支援するために専門講師等を 25 サークルに派遣した。

内 容	回	参加数
子育てママの楽しいクッキング（食育）	3	85
絵本で育む親子の時間・五感を育む親子の時間	4	111
すとりべリーじゃむと遊ぼう！	2	44
親子で3日体操 さあみんなであそぼう	3	263
わらべうたであそぼう	2	65
スキンシップでリラックス ベビーマッサージ・ベビークレッチ	3	82
親子のためのヨガの時間	4	126
音楽とあそぼ！Let's Play	2	47
合 計	23	823

④ 孫育て講座

【決算額：64 千円 財源：市社協受託金】

核家族化の進行等の社会的背景を踏まえ、将来孫をもつ予定の方や既に孫を育てておられる方を対象に専門家による講座を開催し、最新の育児情報を提供した。講師は、「孫育ての教科書」の著書である臨床心理士の井上淳子氏。

月 日	時 間	参加者					参加者合計
		祖 父	祖 母	祖父 予定者	祖母 予定者	興味 ある方	
6月20日(月)	13:30~15:30	1	3	0	1	0	5
7月26日(火)	13:30~15:30	1	2	0	2	0	5
8月23日(火)	13:30~15:30	1	2	0	0	0	3
9月29日(木)	13:30~15:30	2	2	0	2	0	6
10月28日(金)	13:30~15:30	2	8	0	3	2	15
参加者合計		7	17	0	8	2	34

4) 子ども会活動への助成

【決算額：11 千円

財源：善銀】

児童健全育成のため子ども会活動を支援する助成を行った。

5) 垂水地区青少年育成協議会への助成

【決算額：11 千円

財源：善銀】

青少年育成を支援するための助成を行った。

6) 垂水体育協会への助成

【決算額：11 千円

財源：善銀】

体育協会を支援するための助成を行った。

7) 赤ちゃんホームへの助成

【決算額：60 千円

財源：共募】

区内の赤ちゃんホームを支援するため、6ヶ所に対し助成を行った。

5 障害者福祉の推進

1) 垂水区地域自立支援協議会の運営参加

障害者の自立と社会参加の促進を目的に、区内の障害者福祉施設、教育・行政機関等とともに垂水区地域自立支援協議会の運営に参加した（運営委員会、就労支援部会及び防災部会等）。協議会の活動を通じて、情報発信や各種課題の検討を行った。



2) 障害者福祉団体への助成 【決算額：270 千円 財源：善銀】  
障害者福祉団体の活動を支援するため、6 団体に対し、善意銀行の助成を行った。

3) 障害福祉サービス事業所等への支援  
【決算額：475 千円 財源：善銀 440 千円、共募 35 千円】  
区内の障害福祉サービス事業所等 20 ヶ所に対し善意銀行の助成を行った。  
また、障害福祉サービス事業所が自主製品を販売し、働く仲間たちの工費アップを図ることを目的に、原則毎月第 2 金曜日、区役所 1 階ロビーにおいて「たるみアンテナショップ」を開催した。このうち、4 回（6 月・8 月・11 月・1 月）は集客を図るため、垂水区ボランティアセンター登録のボランティアグループによるロビーコンサートを併せて開催した。

4) みんなで学ぼう初めての手話講座の開催 【決算額：497 千円 財源：市社協補助金】  
手話通訳ボランティア育成の一環として、垂水区聴力言語障害者福祉協会及び手話サークルたるみの協力を得て、初心者向けの手話技術講習及び聴覚障害者との交流会を開催した。  
<昼の部>平成 28 年 5 月 12 日～10 月 6 日（20 回）10:00～12:00 受講者 24 名 修了者 19 名  
<夜の部>平成 28 年 5 月 12 日～10 月 6 日（20 回）18:45～20:45 受講者 21 名 修了者 17 名

## 6 ボランティア活動の推進

1) ボランティアセンターの運営（平成 7 年 6 月 15 日開設）

ボランティアセンターでは、ボランティア活動をしたい方（団体・個人）とボランティア活動に来てほしい方（団体・個人）を結びつけるためのコーディネート（連絡調整）、ボランティア同士の交流や情報交換、ボランティア講座の開催などボランティアの育成支援、啓発、相談等を行った。

また、垂水年金会館内に設置するボランティアルームの貸出しにより、ボランティアの会議、打合せ等の活動を支援した。

（平成 28 年度運営実績）

ボランティア登録数 （29 年 3 月末）		活動申込件数		ニード申込件数		ボランティア ルーム利用件数
団体	個人	団体	個人	団体	個人	
250	383	25	86	423	21	630

2) ボランティアセンターだより「たるたるハート」の発行

【決算額：263 千円 財源：市社協助成金】

ボランティア活動への理解を深め、参加の促進を図るため、広報紙を年 4 回発行し、ボランティア（団体・個人）や区民、社会福祉施設等に配布した。また、平成 25 年度より不定期で登録ボランティア団体・個人へメールマガジンを送っている。

（内容）ボランティアの活動紹介、募集、各種講座案内等

① 第 123 号（平成 28 年 7 月 1 日発行）

② 第 124 号（平成 28 年 10 月 1 日発行）

※広報紙「区社協だより」合併号／全世帯配付

③ 第 125 号（平成 28 年 12 月 1 日発行）

④ 第 126 号（平成 29 年 3 月 1 日発行）

3) 講座・交流会等の開催

① みんなで学ぼう初めての手話講座の開催【決算額：497 千円 財源：市社協補助金（再掲）】

手話通訳ボランティア育成の一環として、垂水区聴力言語障害者福祉協会及び手話サークルたるみの協力を得て、初心者向けの手話技術講習及び聴覚障害者との交流会を開催した。  
<昼の部>平成 28 年 5 月 12 日～10 月 6 日（20 回）10:00～12:00 受講者 24 名 修了者 19 名

<夜の部>平成28年5月12日～10月6日(20回) 18:45～20:45 受講者21名 修了者17名

② ユニバーサルなサポート(障がい者サポート)を考える会

障がいのある人が困っていることを知り、どのようなサポートが必要かを考えた。

(日 時) 平成29年1月31日(火) 14:00～16:30

(延べ参加者) 10名

③ 未来をつなぐ「終活」セミナー

【決算額 232千円 財源:市社協補助金65千円、共募167千円】

「終活」とは、残りの人生をよりよく生きるため、元気うちに考えて準備しておくこと。税理士等を招きエンディングノートや相続のことなど、押さえておきたいポイントを学んだ。

(日 時) 平成29年2月3日(金) 13:00～16:30

(延べ参加者) 171名

④ 学校ボランティア養成講座

【決算額:94千円 財源:市社協補助金】

(日 時) 平成28年11月1日(火) 13:30～15:30

「学校(特別支援学級)でのボランティアについて」

平成28年11月8日(火) 13:30～15:30

「車イス体験、ガイドヘルプ体験・ロービジョン体験」

平成28年11月15日(火) 13:30～15:30

「ボランティア活動について」

平成28年11月16日～30日のうち2日

実習2日(小学校2ヶ所 福祉体験事業と特別支援学校)

平成28年12月6日(火) 13:30～15:30

「障害のある子どもたちとの接し方。実習の振り返り」

(延べ参加者) 82名

⑤ ボランティア受け入れ講座

【決算額:22千円

財源:市社協補助金】

「ボランティアを受け入れてみませんか」

(日 時) 平成28年8月31日(水) 13:30～16:00

(内 容) 施設等でボランティアがいきいきと活動するために必要な受け入れ方のポイント等を学ぶ。

(延べ参加者) 10名

⑥ 災害対策講座 ～護身と地域支えあいボランティア～

【決算額:31千円

財源:市社協補助金】

(日 時) 平成28年7月25日(月) 13:30～16:00

「災害についての知識を深めよう ～災害に対する知識・日常の備え等～」

平成28年8月1日(月) 13:30～16:00

「身近な地域での取り組みについて ～千代が丘の取り組み～」

平成28年8月8日(月) 13:30～16:00

「グループワーク ～日常からできることを考える・自分が被災した場合について考える～」

(延べ参加者) 14名

- ⑦「ボランティア The 談会」の開催 【決算額：2千円 財源：市社協補助金】  
 ボランティアセンターに登録する団体・個人等の情報交換のため開催した。23年度から継続して企業の協力を得て開催している交流会では、12月にコミュニケーション麻雀を体験し交流を深めた。

また、The 談会で、ボランティアセンターが関わる年間行事（たるみっこまつり、垂水区民スポーツの日、ボランティアまつり等）の企画・運営につき討議し、行事に参画した。

（開催）毎月1回

（出席者）平均15団体・20名

- ⑧「ボランティアまつり～みんなであそぼう垂水フェスタ～」の開催

【決算額：89千円 財源：共募】

平成16年度から、対象をボランティア同士だけでなく福祉施設・団体・区民にも広げ、ボランティアまつりとして開催し、多くの登録ボランティアが企画・実施のスタッフとして活躍した。

（日時）平成29年3月25日（土）12:00～16:00

（場所）垂水区役所1階ロビー・北通路、大会議室・101会議室

（内容）ステージイベント、体験コーナー、展示コーナー、抽選コーナー等

（参加数）36団体 208名

- ⑨「たるみっこまつり」への参加 2-4) 参照

【決算額：1,321千円（再掲） 財源：善銀471千円、市受託金他850千円】

（日時）平成28年5月14日（土）10:00～18:00

（場所）マリンプピア神戸

（内容）登録ボランティアによる「ペンシルバルーン」の製作・無料配布

- ⑩「垂水区民スポーツの日」、「西水環境フェア」への参加

（日時）平成28年10月29日（土）10:00～15:00

（場所）垂水スポーツガーデン多目的グラウンド

（内容）登録ボランティアによる障害物競走の運営・チャレンジボール等の運営

#### 4) ボランティア活動への助成

ボランティア活動を支援するため、ボランティアグループへの運営費助成を行った。

また、ひょうごボランティア基金の県民ボランティア活動助成の受付を行った。

【決算額：965千円 財源：共募865千円、市社協補助8千円、県社協補助金92千円】

（平成28年度実績）

	区社協助成	県民ボランティア活動助成	
		エントリー受付	申請受付
助成件数	61件	112団体	98団体
助成金額	865,000円		(2,450,000円)

#### 5) 災害ボランティアセンター運営のための模擬訓練

垂水区海岸部が地震及び津波により一部水没したとの想定で、県立舞子高校環境防災科3年生を対象に災害ボランティアセンター模擬訓練を実施した。舞子高校生がボランティア受付班・派遣調整班・総務班などの役割を担当し、実際の対処困難ケースにどのように対応するかを学ぶ機会となった。また、各地域の災害時における取り組み事例を紹介し、災害時の地域の動きを学んだ。

(日 時): 平成 28 年 12 月 15 日 (木) 9:00~12:00

(参加数): 生徒 38 名

## 7 地域福祉の推進

### 1) 共同募金・歳末たすけあい募金運動の推進

赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金の運動に協力するとともに、共同募金を財源とした福祉啓発事業や民間福祉活動等への助成を行った。

#### ① 募金実績

- a. 赤い羽根共同募金 (10 月~3 月) 10,865,009 円
- b. 歳末たすけあい募金 2,760,000 円 (a の一部)
- c. 赤い羽根共同募金 (1 月~3 月期間拡大分) 977,826 円 (a の一部)

#### ② 配分実績

- a. 赤い羽根共同募金 計 5,834,000 円(昨年度の募金実績額に応じた垂水区への配分)
  - (内訳)・高齢者福祉活動費 801,054 円
  - ・障害者(児)福祉活動費 45,000 円
  - ・児童・青少年福祉活動費 583,584 円
  - ・ボランティア活動費 953,839 円
  - ・たるみ応援ハートブリッジ助成(公募助成) 1,055,000 円
  - ・地域福祉推進活動費 1,695,523 円
  - ・次年度繰越金 700,000 円
- b. 歳末たすけあい募金 計 2,760,000 円
  - (内訳)・ひとりぐらし高齢者地区行事(8,310 人) 2,700,000 円
  - ・赤ちゃんホーム(6 施設) 60,000 円

#### ③ 赤い羽根共同募金と善意銀行を財源に、明日に架ける「たるみ応援ハートブリッジ助成」(一般公募助成)を実施した。

平成 28 年度 助成実績 11 団体・施設 1,200,000 円を交付

【決算額: 1,200 千円 財源: 共募 1,055 千円、善銀 145 千円】

#### ④ 啓発ポスター・アイデア募金箱展

共同募金への理解を深めてもらうため、垂水区内の小学生・中学生を対象にポスター・募金箱の作品を募集し、展示した。

(期 間) 平成 28 年 10 月 4 日(火)~10 日(月・祝)

(場 所) 垂水区役所 1 階ロビー

(展示数) ポスター14 点 / 募金箱 21 点

### 2) 善意銀行の運営

地域社会の福祉を増進し、明るいまちづくりに寄与するため、広く区民から贈られた善意の金品を受け入れ、福祉施設・団体等へ払出しを行った。

(平成 28 年度預託・払出実績)

	預託		払出	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)
金銭	36	615,592	33	5,526,568
物品	61	—	58	—

### 3) ふれあいのまちづくり協議会活動への支援

25 地区のふれあいのまちづくり協議会に対し、ネットワーク会議等を通して情報提供等の活動支援を行った。

### 4) 民生委員児童委員協議会活動への支援 【決算額：159 千円 財源：市社協補助金他】 区民生委員児童委員協議会に対し情報提供や活動支援を行うとともに助成を行った。

### 5) 日本語教室の運営 【決算額：1,000 千円 財源：市社協補助金他】 中国帰国者が多く在住する垂水区神陵台地区の地域福祉振興を図るため、神陵台ふれあいのまちづくり協議会に運営を委託して「日本語教室」を週 1 回開催した。 (開催回数) 52 回 (会場) 神陵台地域福祉センター (参加者数) 670 名

### 6) 車いすの貸出し 3-12) 参照 地域福祉センター (25 ヶ所 32 台) 及び本会事務局に車いすを配備し、区民に無料で貸出しを行った。

貸出件数 (事務局での平成 28 年度貸出実績 計 296 件)

貸出期間 (当日から最長 90 日間)

### 7) ポスタープリンターの利用貸出 2-5) 参照 【決算額：159 千円 財源：善銀 108 千円、市社協補助金 51 千円 (売上額：74 千円) (再掲)】 地域での各種事業・行事の横断幕やポスターなどを、イメージどおりに手軽にかつ安価に作成してもらい、地域福祉活動推進の一助とすることを目的として、平成 21 年度よりポスタープリンターを設置して利用貸出を行った。 (利用貸出数) 26 回

### 8) 地域福祉ネットワーク事業 【決算額：1,052 千円 財源：市社協補助金】 地域福祉ネットワークを中心に生活困窮者や制度の狭間など既存のサービスでは解決できない課題の解決に向けて、専門機関と連携して取り組んだ。また、地域に共通する課題については、解決に向けた仕組みづくりにも取り組んだ。

- ・ 暮らし支援窓口などと連携し、生活困窮や社会的孤立などの課題を抱えた方々への個別支援を行った。
- ・ ベルデ名谷課題解決プロジェクトとして、住宅内の拠点で子どもの居場所づくりを行い、そのノウハウを「トリセツ」としてまとめた。
- ・ 「ほっとかへんネット (垂水区社会福祉法人連絡協議会)」の活動を支援した。
- ・ 地域住民同士の生活サポート活動の立ち上げを支援した。

#### 〈個別支援の代表的な事例〉

##### 認知症の母親と引きこもりの息子がいる世帯

ネットワークカーが母親をあんしんすこやかセンター (介護保険サービス) につなぎ、暮らし支援窓口が息子の就労と自立生活ができるよう支援した

##### ゴミ屋敷状態の公営住宅に住む母子世帯

強制退去になりかけた若年母子世帯に対し、住宅関係機関と連携して片付けを支援、引き続き見守りを行っている

## 8 相談・援助事業

### 1) 心配ごと相談所の運営

【決算額：111千円 財源：市社協補助金】

昭和45年9月1日から区民のよろず相談の窓口として開設している。

平成28年度の開設日数は、98日で、運営状況は下記のとおり。相談者は、女性が約7割以上を占める。相談内容は家族、住宅、財産、高齢者福祉に関するものが多くみられた。

(日 時) 毎週火・金曜日、午後1時～3時半(昭和54年7月から週2回開設)

(場 所) 垂水区社会福祉協議会内相談室

(相談員) 民生委員・児童委員など18名

#### ① 相談件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年計
件数	15	10	8	18	8	13	10	13	7	14	6	14	136

#### ② 相談内容

相談内容	件数	相談内容	件数
生計	8	財産	16
年金	0	事故	0
職業・生業	4	障害者(児)福祉	4
住宅	12	教育・青少年	4
家族	35	児童福祉・母子保健	0
結婚	1	母子・父子福祉	0
離婚	5	高齢者福祉	10
健康・保健・衛生	6	苦情	9
医療	4	地域福祉権利擁護	1
人権・法律	5	その他	12

#### ③ 相談員研修会

(日 時) 平成29年3月13日(月) 13:30～16:00

(テーマ) 「成年後見制度」について

(講師) こうべ安心サポートセンター センター長 石古 恵子 氏

### 2) 成年後見制度事前相談室の運営協力

神戸市成年後見支援センターが実施する「成年後見制度事前相談室」の開設、運営に協力した(平成25年9月開設)

(日 時) 第2・4水曜日、13:30～15:30

(場 所) 垂水区社会福祉協議会内相談室

(相談員) 市民後見人養成研修を修了した市民後見人候補者

### 3) 生活福祉資金貸付

低所得、身体障害者世帯等の経済的な自立、在宅福祉の推進、社会参加の促進を図り、地域社会での安定した生活を支援するた、生活福祉資金貸付の相談・受付を行った。

(平成 28 年度貸付決定実績)

資金の種類		件数	貸付決定
			金額 (円)
福祉資金 (福祉費)	一時的に必要な経費	1	400,000
	エアコン購入費	3	233,000
	転宅費	3	679,000
教育支援資金	教育支援費	21	6,828,100
	就学支度費	42	14,411,000
総合支援資金		1	450,000
合 計		71	23,001,100

4) 要保護者緊急援護資金償還

生活保護世帯の窮迫した生活の緊急需要に対応するための緊急援護資金の償還事務を行った。

(平成 28 年度償還実績)

償還件数	償還金額(円)
10	23,166

## 事業報告の附属明細書

平成 28 年度 事業報告には、社会福祉法第 45 条 32 第 1 項に規定する事業報告の附属明細書として記載する事項はありません。